

令和 6 年度 決算説明資料

主要事業概要

○道路事業

- | | |
|----------------------------|-----|
| ・ 道路整備アクションプラン | 1 頁 |
| ・ 西鉄天神大牟田線連続立体交差事業（雑餉隈駅付近） | 2 頁 |
| ・ 福岡高速 3 号線延伸事業 | 4 頁 |
| ・ 自転車活用の推進 | 6 頁 |
| ・ 無電柱化の推進 | 8 頁 |

○河川事業

- | | |
|-------------------|------|
| ・ 治水対策事業（主要な河川整備） | 10 頁 |
|-------------------|------|

○下水道事業

- | | |
|------------------------------|------|
| ・ 下水道経営計画 | 12 頁 |
| ・ 改築更新（下水道施設のアセットマネジメント） | 13 頁 |
| ・ 浸水対策（雨水整備 D o プラン 2 0 2 6） | 14 頁 |
| ・ 浸水対策（雨水整備レインボープラン天神） | 18 頁 |
| ・ 地震対策（下水道施設） | 20 頁 |

（参考）

- | | |
|----------------------------------|------|
| ・ 道路現況、河川整備状況、下水道普及状況、福岡都市高速道路概要 | 21 頁 |
| ・ 水処理センターにおける主な再生可能エネルギーの導入状況 | 23 頁 |
| ・ 令和 6 年度 主な整備完了箇所 | 24 頁 |

令和 7 年 9 月

道路下水道局

道路整備アクションプラン

1. 道路整備アクションプラン2024（R3～R6）の状況

項目		令和2年度末 見込み (策定時)	令和5年度末 (A)	令和6年度 事業量(B)	令和6年度末 (A)+(B)	令和6年度末 目標
生活関連経路のバリアフリー化された割合※1	%	91	95.3	0.3	95.6	99
整備延長	km	35.9	37.3	0.2	37.5	39.0
小学校周辺の歩車分離率※2	%	73	80.0	2.3	82.3	82
整備延長	km	258.4	279.6	8.0	287.6	288.8
自転車通行空間の整備延長	km	122	143.5	8.5	152.0	160
都市計画道路の整備率※3	%	84.7	85.1	0.1	85.2	86.1
都心部を回遊する歩行者量※4	人	41,310	42,565	-	49,413	46,000
無電柱化計画に基づく無電柱化整備延長	km	150	160.3	3.2	163.5	168
橋梁の長寿命化修繕計画に基づく橋梁修繕数	橋	175	213	13	226	234
道路照明灯のLED化率※5	%	86	91.2	1.1	92.3	95
LED照明灯数	基	32,845	34,689	417	35,106	36,151
地域が設置する防犯灯のLED化率※6	%	89	92.1	0.7	92.8	100
LED防犯灯数	基	39,125	40,685	333	41,018	44,193
市民等との共働による道路の保全活動団体数※7	団体	12	21	4	25	25

※1 バリアフリー化された延長÷生活関連経路全延長39.2km（直轄道路、臨港道路等除く）

※2 通学路を含む小学校から半径250mの道路のうち、歩車分離された延長÷全延長349.6km

※3 都市計画道路の整備状況（整備延長：歩道、車道の整備が完了した延長）

項目		令和2年度末 見込み	令和5年度末 (A)	令和6年度 事業量(B)	令和6年度末 (A)+(B)
計画道路延長	km	505.8	506.1	0.2	506.3
整備延長	km	428.6	430.7	0.7	431.4

※4 天神と博多を結ぶ7つの橋の断面歩行者量の合計

（7:00～20:00、西大橋・福博であい橋・中洲懸橋・春吉橋・灘の川橋・住吉橋・柳橋）

※5 LED照明灯数÷市管理の照明灯数 38,033基

※6 LED防犯灯数÷地域の防犯灯数 44,193基

※7 道路サポーター制度の登録団体数

2. 令和6年度に供用した主な路線

[道路事業]

（市）榎田2250号線（榎田1丁目交差点） L= 65 m

（市）竹下2118号線（平和町1号踏切） L= 80 m

[街路事業]

（都）西鉄天神大牟田線側道16号線 L= 480 m

[自転車通行空間]

（市）博多駅草ヶ江線 L= 565 m （整備延長は片側565×2=1,130m）

（市）徳永田尻線 L= 600 m （整備延長は片側600×2=1,200m）

西鉄天神大牟田線連続立体交差事業（雑餉隈駅付近）

1. 目的

踏切での交通渋滞や事故の解消を図り、鉄道により分断された市街地を一体化するなど、沿線地域の良好な住環境を形成するため鉄道の高架化を行うもの。また、併せて側道整備を行い、沿線の交通の利便性や安全性を高めるとともに、駅へのアクセス性を高め、公共交通の利用促進を図るもの。

2. 事業概要

事業内容	延長	L=1,864m		
	区間	博多区南八幡町二丁目 ～ 博多区西春町二丁目		
	除却踏切数	7箇所（うちボトルネック踏切5箇所）	立体交差道路	11箇所
	施行方法	仮線方式及び直上方式		
事業年度	平成22年度～令和7年度			
全体事業費	約456億円（福岡市負担約379億円、西鉄負担約77億円）			

3. 進捗状況

年 度	内 容
平成19年度	都市計画決定（平成20年3月24日）
平成22年度	都市計画事業認可（平成22年7月23日）基本協定締結（平成22年11月2日）
平成23年度	工事着手（平成24年1月）
平成26年度	新駅に関する都市計画変更（平成26年4月3日）
平成27年度	新駅に関する都市計画事業認可変更（平成27年7月3日）
平成29年度	雑餉隈駅 仮平面駅 利用開始（平成30年1月27日）
平成30年度	筑紫通り（麦野跨線橋）仮設道路切替（平成31年2月10日）
令和2年度	事業期間に関する都市計画事業認可変更（令和3年3月26日）
令和4年度	高架切替（令和4年8月28日）及び筑紫通り供用（令和4年9月30日）
令和5年度	桜並木駅（新駅）開業（令和6年3月16日）

4. 令和6年度 事業費及び事業内容

事業費・進捗率

（単位：百万円）

	令和6年度	令和5年度末	令和6年度末
事業費	1,344	35,444	36,788
進捗率(%)	—	93.4%	97.0%

事業内容

項 目	内 容
工事	・高架橋工事 ・側道工事 等

5. 平面図等

●平面図



●現在の施工状況



●関連事業 (福岡県施行連続立体交差事業)



福岡高速3号線延伸事業

1. 目的

福岡空港の機能強化を見据え、福岡市の南部地域や太宰府方面から空港へのアクセス強化を図り、空港周辺道路の混雑緩和にも資するもの。

2. 事業概要

事業内容	路線名	福岡高速3号線			
	計画概要	延長	約1.8km (連結路約0.4kmを含む)	主たる構造	高架構造・地下構造
		車線数	4車線	道路の区分	第2種第2級
		設計速度	60km/h	JCT/出入口	豊ジャンクション (仮称)空港北ランプ
事業年度	令和3年度～令和12年度(予定)				
事業主体	福岡北九州高速道路公社(有料道路事業)				
概算建設費	約470億円(公社経費約62億円は含まない)				

3. 進捗状況

年度	内容
平成27年度	市道路線認定(平成28年1月14日) 福岡北九州高速道路公社 基本計画変更認可(平成28年3月28日)
令和2年度	都市計画決定(令和2年6月29日) 自動車専用道路指定(令和2年7月31日)
令和3年度	福岡北九州高速道路公社 整備計画変更許可(令和3年5月19日) 都市計画事業認可(令和3年7月12日)

4. 令和6年度 事業費及び事業内容

福岡北九州高速道路公社 事業費 (単位:百万円)

	令和6年度 (A)	令和5年度末 (B)	令和6年度末 (A) + (B)
有料道路事業	4,160	4,520	8,680
進捗率	—	8.5%	16.3%

事業費のうち市貸付金・出資金 (単位:百万円)

	令和6年度 (A)	令和5年度末 (B)	令和6年度末 (A) + (B)
貸付金	728	791	1,519
出資金	312	339	651
合計	1,040	1,130	2,170

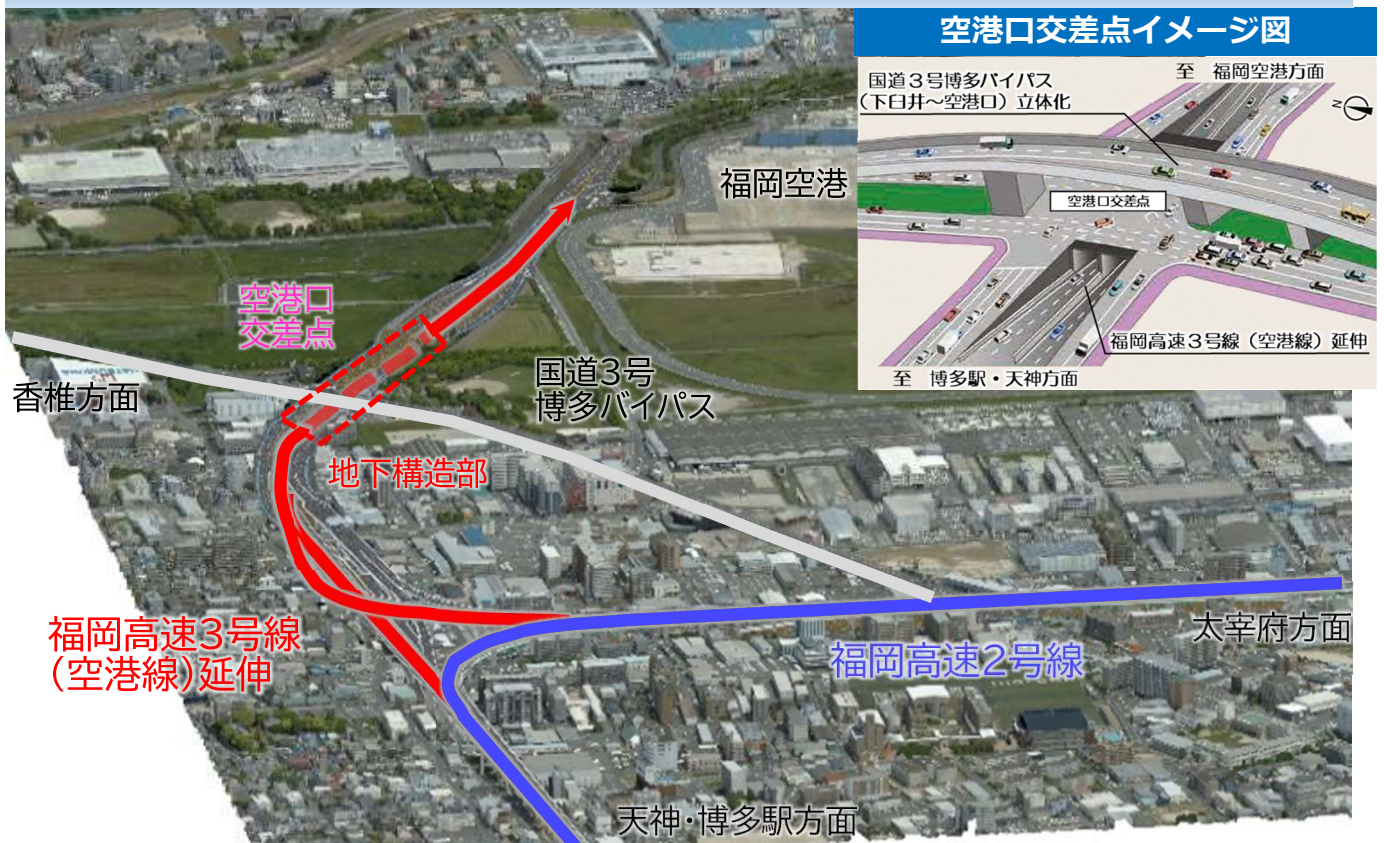
事業内容
用地買収・地下埋設物移設工事 等

5. 概要図及びイメージ図

概要図



イメージ図



自転車活用の推進

1 目的

令和3年3月に策定した「福岡市自転車活用推進計画」に基づき、「はしる」、「とめる」、「まもる」、「いかす」の4つの観点による施策を進め総合的に自転車活用を推進していく。

はしる

自転車通行環境の創出

基本方針:安全で快適な通行環境づくり

まもる

自転車利用の適正化

基本方針:適正な自転車利用の促進

とめる

駐輪環境の整備

基本方針:利用しやすい駐輪環境づくり

いかす

自転車の活用

基本方針:自転車を活用したまちづくり

2 令和6年度 事業費及び事業内容

○事業費

(単位:百万円)

区 分		令和5年度		令和6年度	
はしる	自転車通行空間整備関連	372		546	
とめる	駐輪場整備関連	156		212	
	放置自転車対策関連	1,437	1,192	1,573	1,334
245			239		
合 計		1,965		2,331	

※「まもる」「いかす」については別途他局予算あり

○事業内容

(単位:百万円)

区 分	事業費	事業内容
自転車通行空間整備関連	546	○自転車通行空間の整備 令和6年度 整備延長:約8.5km 博多駅草ヶ江線(住吉通り)、姪浜小田部線 等
駐輪場整備関連	212	○主な駐輪場の整備箇所 ・橋本駅駐輪場(R7.10供用予定) ○市営駐輪場整備状況(累計):132箇所 48,143台(R7.4.1現在)
放置自転車対策関連	1,334	○駐輪場の管理運営 指定管理者(13地区)による駐輪場の管理運営
	239	○放置自転車の撤去 放置禁止区域を中心に放置自転車の撤去【市全体】8,355台 ○駐輪マナーの啓発 街頭指導員やHP等による啓発など
その他	—	○シェアサイクル事業の促進 チャリチャリ(株)共同事業実施(R2.4~R7.3)

(参考) 福岡市自転車活用推進計画 (R3~R6) の状況 ※道路下水道局関連分を抜粋

成果指標			令和2年度末 (計画当初)	令和5年度末	令和6年度 事業量	令和6年度末	令和6年度末 目標
は こ る	自転車通行空間 整備延長	km	122.7	143.5	8.5	152.0	160
	駐輪場整備台数 ^{※1}	台	—	920	0	920	1,000
と め る	路上駐輪場 ^{※2} 設置台数	台	4,933	4,055	▲127	3,928	4,500
	自転車放置率	%	1.6	1.3	—	1.1	現状維持
ま も る	保管自転車の 返還率	%	50	43	—	45	65
	シェアサイクルポート	箇所	370	708	98	806	600以上
い か す	シェアサイクルの ^{※3} 月間平均ライド数	回	約21万	約56万	—	約68万	約30万以上

※1：新設のみを対象

※2：路上駐輪場設置台数を減らしていく指標

※3：シェアサイクルの月平均ライド数は、いずれも年間を通じた平均数

無電柱化の推進

1. 福岡市無電柱化推進計画（R3～R7）

①取組姿勢・官民の役割分担

防災性の向上、安全性・快適性の確保、良好な景観形成等の観点から、道路管理者、電線管理者及び開発事業者等が連携し、適切な役割分担により、無電柱化を推進する。

②対象路線及び計画延長

無電柱化は工事や地上機器の設置場所等について、沿道住民等の合意形成が重要である。そのため、道路の整備・改良に合わせた事業実施を基本に、以下の道路について優先的に無電柱化を推進する。
計画期間中に約48.9kmの無電柱化に着手する。

<防災>

福岡市が管理する緊急輸送道路及び幹線道路等

<安全・円滑な交通確保>

福岡市バリアフリー基本計画における生活関連経路等

<景観形成・観光振興>

地域の特性を活かした良好な景観形成や観光振興のため、街並みや自然環境などとの調和を図り、地域の魅力を高める必要がある道路

<まちづくり等に合わせた無電柱化>

区画整理や開発行為等の面整備事業における道路

③指標

市街地等（DID地区）の緊急輸送道路の無電柱化着手率を34%（R2年度末）⇒45%（R7年度末）とする。

	令和2年度末 計画当初	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末 目標
市街地等（DID地区）の 緊急輸送道路の無電柱化着手率（%）	34	39.1	39.4	40.0	40.5	45

2. 令和6年度 事業費

	令和5年度	令和6年度
事業費（百万円）	1,881	1,909

3. 令和6年度の主な整備箇所

（県）桧原比恵線、（都）国道3号線、（市）箱崎146号線

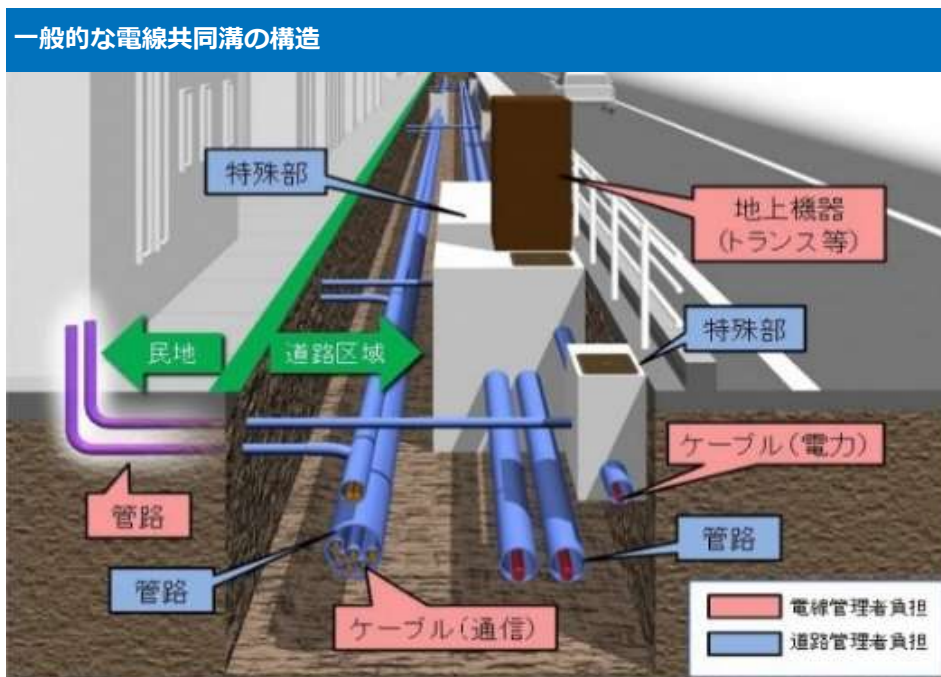
<参考>

○整備事例



志賀島和白線（東区）

○電線共同溝のイメージ



治水対策事業（主要な河川整備）

1. 目的

雨水排水の根幹である河川の改修を推進することで、大雨による河川の氾濫を防止し、浸水被害の軽減を図る。

2. 事業概要

二級河川 (都市基盤河川)	河川名	周船寺川、水崎川、金屑川
	全体事業延長	16,805m
	全体事業費	約519億円
準用河川	河川名	若久川、香椎川
	全体事業延長	1,880m
	全体事業費	約76億円

3. 進捗状況

項目	令和6年度 改修延長(m)	令和5年度末 改修延長(m)	令和6年度末	
			改修延長(m)	改修率(%)
二級河川 (都市基盤河川)	44	12,524	12,568	74.8%
準用河川	0	0	0	0.0%

4. 令和6年度 事業費及び事業内容

事業費・進捗率

(単位：百万円)

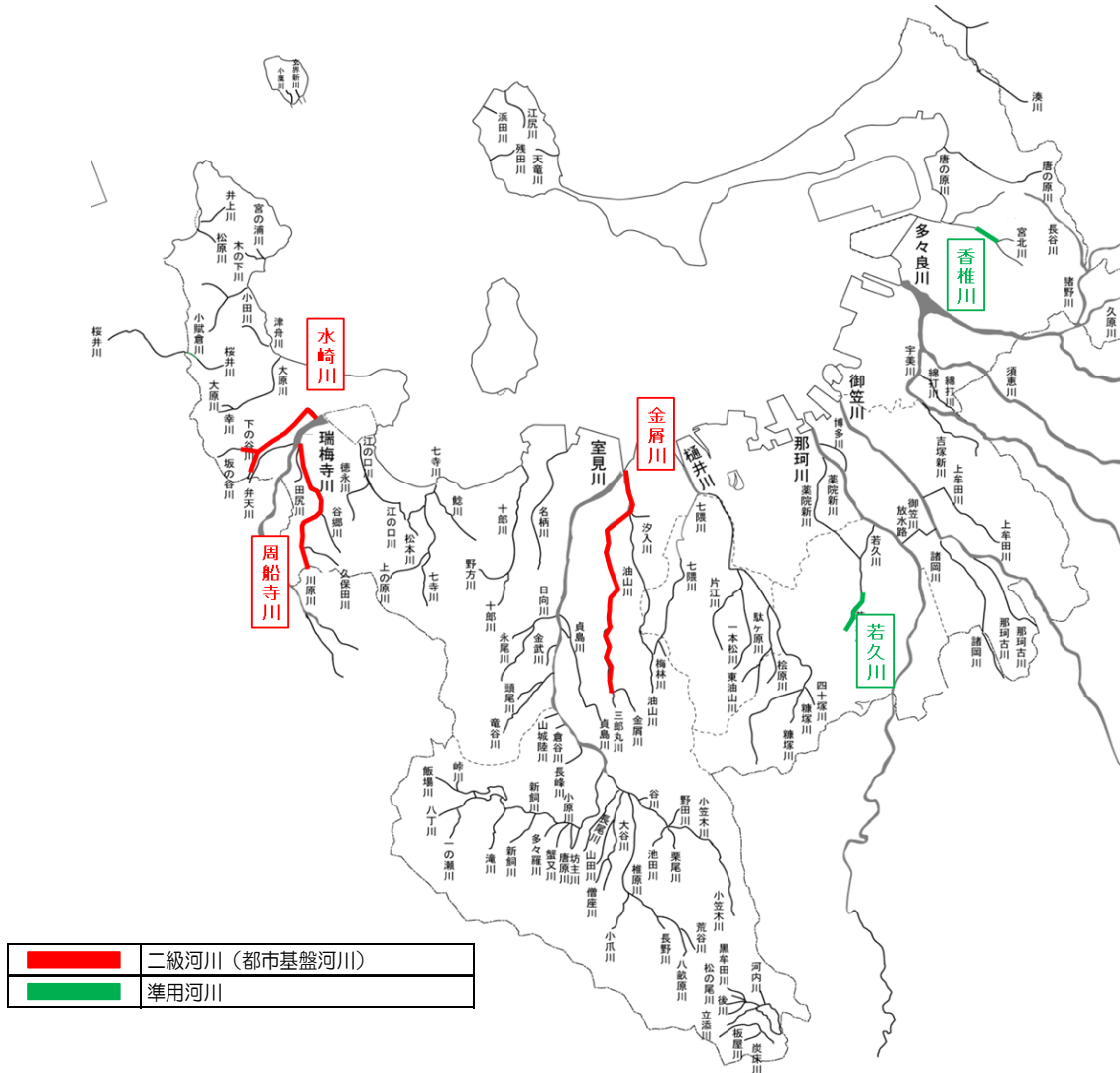
項目		令和6年度	令和5年度末	令和6年度末
二級河川 (都市基盤河川)	事業費	464	45,001	45,465
	進捗率(%)	-	86.7%	87.6%
準用河川	事業費	1,397	1,273	2,670
	進捗率(%)	-	16.8%	35.3%

事業内容

項目	内容
二級河川 (都市基盤河川)	<ul style="list-style-type: none"> ・周船寺川 護岸工28m、設計等 ・水崎川 排水機場付帯設備 ・金屑川 護岸工60m、物件補償等
準用河川	<ul style="list-style-type: none"> ・香椎川 発進・到達立坑築造、シールド工

5. 位置図

治水対策事業河川



6. 各河川ごとの進捗状況

項目	事業期間	令和6年度末 進捗状況						
		全体事業延長 (m)	改修率 (対延長)		全体事業費 (百万円)	進捗率 (対事業費)		
			改修延長 (m)	改修率 (%)		事業費 (百万円)	進捗率 (%)	
二級河川 (都市基盤河川)	周船寺川	H13~R10	4,580	2,249	49.1%	15,569	11,494	73.8%
	水崎川	H10~R6	3,810	3,810	100.0%	10,360	9,864	95.2%
	金屑川	S46~R19	8,415	6,509	77.3%	26,000	24,107	92.7%
	合計		16,805	12,568	74.8%	51,929	45,465	87.6%
準用河川	若久川	H31~R9	1,160	0	0.0%	1,852	55	3.0%
	香椎川 (地下河川)	H26~R8	720	0	0.0%	5,721	2,615	45.7%
	合計		1,880	-	0.0%	7,573	2,670	35.3%